

平成31年(2019年)3月25日(月曜日)

「理想へ逆算して行動」

街づくり シンポジウム スーパー公務員講演 三島

NPO法人グラウン「地元の魅力や特長を生かした街づくりに向ドワーク三島は23日、」



スーパー公務員の高野さんを招いたキックオフシンポジウム＝三島市民生涯学習センター

け、「三島の宝・地域ギネス」を考えるキックオフシンポジウムを三島市民生涯学習センターで開いた。

海外メディアも活用するなど「情報はできるだけ遠くへ発信する」と述べたほか、博物館では「100年後の国宝を作るつもりで本物にこだわった」と振り返った。

30年ほど前に石川県羽咋市の臨時職員としてUFOや宇宙をキーワードに地域おこしを成功させ、「スーパー公務員」として知られる高野誠鮮さんが講師を務めた。「UFOうどん」の売り出しからスタートし、国際シンポジウム開催や博物館の開館を実現させた経験談を交え「最後の理想形にどう近づくか、逆算して行動するのが

重要。イメージを強烈に作ることで現実化する」と語った。

講演後にはグループ討論も行い、参加者が三島市で続けられる街づくりの現状について意見を交わした。同NPOは今後、地域の魅力を活用した交流事業や特産品づくりなどを進める方針。